

金沢中部地区及び周辺地域の住民利用施設



横浜市建築局基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成



第3期金沢区地域福祉保健計画 いきいき金沢・ささえあいプラン 地区別計画(平成28年~32年度)

金沢中部地区

地域福祉保健計画とは

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる“地域のつながり”をつくることにあります。

「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区における「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

地区の特徴

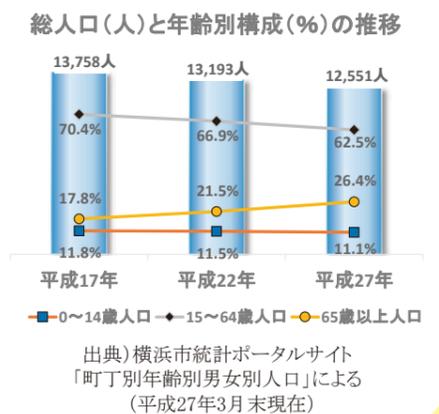
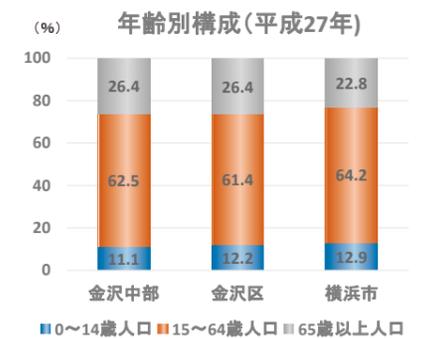
金沢区のほぼ中央に位置する金沢中部地区は、金沢文庫駅を中心に京浜急行線と国道16号線に沿う形で細長く広がっています。地区内には「金沢文庫駅」があり、区内交通の要となっています。駅を中心とした商店街等に代表される賑わいのある地域、静かな住宅地等、様々な地域が共存しています。また、歴史ある神社・不動尊があり、地域のシンボルであると共に、祭礼等でにぎわいをみせています。

地区の統計データ

- 人 □ 12,551人
- 世帯数 5,949世帯
- 高齢化率 26.4%

金沢中部地区の65歳以上の人口比率は、区平均と同じですが、市平均を上回っています。人口は約12,600人ですが、この10年で約1,200人減少しています。0~14歳、15~64歳の人口割合が減り、65歳以上人口の割合が増えています。

*人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱ください。



第3期地域福祉保健計画地区別計画の策定経過

～地区推進連絡会～

身近な地域の様々な生活課題の解決に向けて、地域の方と区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザで構成する地域支援チームが集まって話し合う場です。また、地区別計画の策定・推進母体として、第3期計画を検討しました。

- 平成26年度第1回地区推進連絡会 11月26日(八景小コミュニティハウス)
 第2回地区推進連絡会 3月26日(いきいきセンター)
 【内容】地域活動を行う上での課題、部会間の交流促進、情報発信について意見交換

- 地区別計画検討の場
 4部会に分かれて実施(平成27年1月~2月に開催)
 高齢者部会 1月14日
 異世代交流部会 1月31日
 広報部会 2月2日
 子育て支援部会 2月3日



地区1回推進連絡会

- 計画立案 金沢中部地区推進連絡会
 発行 平成28年3月 金沢区役所福祉保健課 金沢区社会福祉協議会
 横浜市泥亀地域ケアプラザ 横浜市能見台地域ケアプラザ

主な年間行事

中部地区は、高齢者部会、子育て支援部会、広報部会、異世代交流部会の4部会を中心に活動しています。地域の代表的な行事を紹介します。

- 1月・6月・9月(各1日) 谷津浅間神社祭
 1月28日 初不動
 7月~9月 各町内会で祭礼
 12月31日 年越し 浅間神社



初不動



祭礼(各町内会で実施)



世代を超えて気楽に交流できる地域

推進目標 1-(1)・2

- ふれあい生き生きサロンの開催
 - 高齢者同士の交流や異世代との交流の実施
 - 脳トレ、体操など介護予防への取り組み
- 新春懇親会の開催
 - 各自治会・町内会ごとの交流
 - 参加のお誘い訪問の実施
- 親子の遊び場、育児講座の開催
 - 仲間づくりや情報交換、学びの場づくりへの取り組み
- 講演会・研修会・映写会の実施
 - 健康講話・身近な困りごとの解決策を学ぶ場の企画
- 祭りを通しての絆づくり
 - 祭事や保育施設を中心としたふれあい祭りを通じたつながりづくりへの取り組み



ふれあい
生き生きサロン



かたぶき文化サロン



親子の遊び場

安全・安心に暮らせる地域づくり

推進目標 1-(2)

- 「ふれあい訪問」「あんしんカード」「実態調査」の実施
- 防災対策の実施
 - 避難訓練の実施
 - 自治会・町内会ごとの防災対策の実施、地域防災拠点運営への参画
- 登下校の見守り・夜間パトロール
- 社会を明るくする運動の開催
 - 青少年育成、地域のつながり、防犯など課題への取り組み、啓発の実施



防災訓練・起震車体験



登下校の見守り

得意な事や経験をいかして主体的に活動に参加できる地域

推進目標 3

- 遊びや技の伝承と交流
 - 「紙ヒコーキを作って飛ばそう」の実施
 - 「異世代交流ボウリング大会」の実施
- 自治会・町内会での世代ごとの行事の連携
 - 世代ごとの行事の共同開催の企画・実施
- 世代間交流イベントの開催
 - 昔遊びイベントの開催



紙ヒコーキを飛ばそう



異世代交流ボウリング大会



餅つき大会



情報を共有・発信しつながりあう地域

推進目標 1-(1)

- 機関紙・広報紙の発行
 - 年2回、広報紙「ふれあいの和」の発行
 - 随時、広報紙で地域の情報を発信
- 子育て情報の発信
 - サロン開催などの周知方法の検討・実施



広報紙の発行



広報部会

第2期地区別計画（これまでの活動の振り返り）

高齢者部会：ふれあい生き生きサロン、映画会、講演会を通じて「楽しむ機会や友人ができた」「笑いが増えた」「談話がスムーズになった」などの声が聴かれ、地域としての交流が多くなりました。脳トレ、認知症予防、体力づくりの体操を取り入れ介護予防にも取り組みました。

広報部会：地区社協の活動の周知を図り、活動に対する理解と協力を得るため広報紙「ふれあいの和」を復刊させ回覧から全戸配布にしました。

異世代交流部会：異世代の交流する行事を行い、充実に努めたところ、満足した表情とともに、参加者の増加が見られるようになりました。今後、自治会、町内会の行事や他部会の活動と連携し地域における更なる異世代交流の活性化を図ります。

子育て支援部会：26年度より全ての「親子のあそび場」で保育園の先生参加による子育て支援を行いました。支援者だけでなく養育者も地域の保育園とつながり、幅広い相談対応が可能になりました。

金沢区地域福祉保健計画 区域計画

<重点テーマ1>

身近な知りあいを増やし
安心の輪を拡大

推進目標 1-(1) 多世代が知りあう
場づくり

推進目標 1-(2) 日常生活の中で多様な
見守りや助けあいを推進する
仕組みづくり

<重点テーマ2>

みんなで健康づくりに取り組み
いきいきとしたまちへ

推進目標 2

みんなで取り組む
楽しい活動とおした
健康づくり

<重点テーマ3>

『得意』や『経験』をいかして
わたしもあなたも地域も元気に

推進目標 3

誰もが活躍できる場や
きっかけを通じたいきいきと暮らせる
地域づくり